

カスカイス (Cascais) とエストリル海岸 (Costa do Estoril)

について



写真: Turismo do Estoril

カスカイス (Cascais) とエストリル海岸 (Costa do Estoril)

カスカイス (Cascais) とエストリル (Estoril)、すなわちリスボンの北の海岸は、国王ルイス1世が19世紀後半自身の夏の邸宅としてこの入り江を選んで以来、ポルトガルで最も国際色豊かな観光地の1つとなっています。温暖で、雨の降らない日数が年平均260日という気候条件は、国王がこの地を選択し、この時代の最も裕福な家庭も王家に倣い自分たちのヴィラや邸宅を建築した強い理由として、間違いではありませんでした。その時代の雰囲気を感じるために、街を散策することをお勧めします。

到着するには、リスボン (Lisboa) からカスカイスまで沿岸道路を走るか、電車を利用します。それは非常に景色の良いルートで、タグス川に沿い、エストリル海岸のビーチを通ります。途中では、首都を護るために建てられたさまざまな要塞を見えることができます。その中で最も独特な特徴を持つのが、河口の中央にあるブジョ要塞です。河口の両岸にはそれぞれ、サント・アマロ、トラファリアがあります。

絶対のお勧め

- > 海を見ながら新鮮な魚料理をいただく
- > 自転車でカスカイスを探検
- > 海辺でアイスクリームを食べる
- > ビーチに行く
- > サーフィンを教えてもらう
- > カスカイスとエストリルのサマーナイトを楽しむ

エストリル

かつてはヨーロッパのロイヤルファミリーの夏のリゾートであったエストリルは、この地を有名にした活気のある、ゆったりとした、国際色豊かな雰囲気を保っています。このムードと美しさは、ここが第二次世界大戦中、混乱の中にあるヨーロッパから避難するためより静かな場所を探す人々にとって一つの聖地になった理由でもあります。最も古いホテルの中で、往時の物語を聞くことができるかもしれません。

家族で休暇を過ごすには理想的な場所です。カスカイスのアザルジーニャ (Azarujinha)

ビーチとノッサ・セニョーラ・ダ・コンセイソン (Nossa Senhora da Conceição) ビーチの間にある遊歩道は、潮風を頬に受けながらの散歩やサイクリングにうってつけの場所です。白く細かな砂のビーチや、タマリズ (Tamariz) のプールに飛び込みたくなる気持ちを抑えるのは、簡単ではないことがお分かりになるでしょう。この海はそこから動くことはありません。午後遅い時間の読書でも、日没を見ながらの夕食でも、それをするために選ばれるのがこの場所です。

邸宅と荘園が並び、年間を通して凌ぎやすい気温の微気候のため、カーサ・ヴェルダデス・デ・ファリア (Casa Verdades de Faria) にあるポルトガル音楽博物館 (Museu da Música Portuguesa) はエストリル観光の立派な目的になります。

素晴らしいカジノは人々を惹きつける場所の1つです。ヨーロッパ最大のカジノで運試しするだけでなく、ビーチバーで続けられる現地のエンターテインメントに大きく貢献するイベントやエキシビションのプログラムもお楽しみください。

6月から9月までの夏の間は、ポルトガルで最も古い手工芸品のフェア、FIARTIL が開かれます。これは毎年開催され、伝統工芸品を発掘したり、ポルトガルの美食の素晴らしさを見せてくれるさまざまな地域の名産品を味わう絶好の機会です。

カルカヴェロス (CARCAVELOS) からオエイラス (OEIRAS) まで

エストリルの海水のプールが好きな方もありますが、カルカヴェロスはボディボーダー、そしてサーファー級の波を体験する最初のビーチです。また、これらのスポーツを先駆けて始めたポルトガルで最初の場所の1つです。

新鮮な魚を味わうにも絶好の場所です。そして非常に特殊な方法で現地で生産されるカルカヴェロス・ワインを飲めるチャンスもここにあります。

海岸沿いを進むと、オエイラスに出ます。ここのハイライトはポルトガルの詩人たちに捧げられた詩人の公園 (Parque dos Poetas)、オエイラスで初めての伯爵であったポンバル公爵の館の庭園 (Jardins do Palácio Marquês de Pombal)、および文化とレクリエーションの施設となっているバルカレナ火薬工場 (Fábrica da Pólvora de Barcarena) です。

ここからパソ・デ・アルコス (Paço de Arcos) までの4kmは、遊歩道に沿って歩くことができます。爽快な散歩になります。

リスボンに近いダフンド (Dafundo) では、ヴァスコ・ダ・ガマ水族館 (Aquário Vasco da Gama) でD. カルロス国王の海のコレクションを見ることができます。1898年に設立され、世界初の施設の1つになっています。また、アルジェス (Algés) ではマヌエル・デ・ブリト・アートセンター (Centro de Artes Manuel de Brito) がポルトガルの現代美術に特化した個人所蔵のコレクションを展示しています。

お役立ち情報

無料の自転車、BICAS を市営観光案内所で借りることができます。のんびりとカスカイスを探検してください。身分証明書を提示して、賠償に関する説明書に署名すればレンタルできます。詳細は www.cm-cascais.pt をご覧ください。

行き方

カスカイスはリスボンから約20kmの距離で、A5高速道路でも、タグスの河口沿いと海沿いを通る沿岸道路でも、スムーズに走れるルートです。

リスボンのカイス・ド・ソドレ (Cais do Sodré) からは、市街を走る電車が、次のような川沿いの観光客向けの場所をいくつか通過しながら運行しています。パソ・デ・アルコス (Paço de Arcos) – サント・アマロ (Santo Amaro) – オエイラス (Oeiras) – カルカヴェロス (Carcavelos) – パレデ (Paredes) – サン・ペドロ (S. Pedro) – サン・ジョアン (S. João) – エストリル (Estoril) – モンテ・エストリル (Monte Estoril)、カスカイス (Cascais)。詳細は www.cp.pt をご参照ください。

葡萄牙鉄道 (Comboios de Portugal) – ツーリストトラベルカード + ビーチチケット
通常の鉄道乗車券の料金の他に、Comboios de Portugal - CP (ポルトガル鉄道サービス) ではツーリストトラベルカード (Bilhete Turístico) をお求めいただくことで1日限定の乗車または観光旅行の乗車料金を割引しています。これにより、リスボン (シントラ/アザンブジャ、カスカイス、サド線)、ポルト (アヴェイロ、ブラガ、ギマランイス、マルコ・デ・カナヴェゼス線)、アルガルヴェ線のローカル電車が、またリスボン、ポルト、コインブラから最寄りのビーチまでの旅行の場合にはビーチチケット (Bilhete

Praia) が乗り放題になります。